

ずいじ きゅうじつぎしけん もんだい かこもん
随時2級実技試験[ペーパーテスト]問題 (過去問)

1. 試験時間 60分

2. 問題数 2題(設問数3)

3. 注意事項

(1) 携帯電話の使用は禁止します。(電源を予め切り、バック等にしまってください)

(2) 机上には、受検票及び筆記用具及び電子式卓上計算機以外のものを置いてはいけません。
(計算機能付き腕時計は禁止します)

(3) 試験官の指示があるまでは、この表紙は開けてはいけません。

(4) 試験官の指示に従って、試験問題及び解答用紙を含めたページ数を確認して下さい。

もし、異常があった場合には黙って手を挙げて下さい。

(5) 解答用紙には、必ず鉛筆又はシャープペンシルを使用して下さい。

(6) 解答用紙には、受検番号、氏名を必ず記入して下さい。

(7) 試験官の指示に従って試験を開始して下さい。

(8) 答えは、解答用紙の解答欄に記入して下さい。

なお、解答欄には要求している解答以外は記入しないで下さい。

(9) 計算等は、問題用紙の余白又は裏面を使用して下さい。

なお、電子式卓上計算機を使用してもかまいません。

(10) 試験中、質問があるときは黙って手を挙げて下さい。

ただし、試験問題の内容、漢字の読み方等に関する質問にはお答えできません。

(11) 試験終了時刻前に解答ができあがった場合は、黙って手を挙げて、試験官の指示に従って下さい。ただし、試験開始後、30分は退室できません。

また、退室後は試験が終了するまで再入室ができません。

(12) 試験中にトイレに行きたいときは、黙って手を挙げて試験官の指示に従って下さい。

(13) 試験終了の合図があったら、筆記用具を置き試験官の指示に従って下さい。

(14) 試験終了後、解答用紙は提出して下さい。問題用紙は持ち帰って下さい。

<問題 1 >

下記に示す事務所ビルの床の「洗浄作業」について各設問に答えなさい。ただし、建築物の概要及び作業条件等は以下に示すとおりとする。

1. 建築物の概要

(単位：㎡)

作業 対象箇所	ロビー	事務室	会議室	廊下及び 階段	トイレ	給湯室
床材料	タイル カーペット	タイル カーペット	タイル カーペット	ビニル タイル	ビニル タイル	ビニル タイル
5階	40	600	100	60	40	8
4階	40	600	100	60	40	8
3階	40	600	100	60	40	8
2階	40	600	100	60	40	8
1階	40	400	100	80	40	8
合計						

2. 作業条件等

- 洗浄対象の床仕上げ材は、タイルカーペット、ビニルタイルとする。
- タイルカーペット床の洗浄作業は、100㎡当たり3ℓの洗浄液を必要とする。
洗浄液は、洗剤原液を30倍に希釈したものである。

設問1. 洗浄する対象床面積の合計(㎡)を算出なさい。

設問2. タイルカーペット床の洗浄作業に必要な洗剤原液の量(ℓ)を算出なさい。

<問題2>

設問1. 下記の枠内の文章は、洗剤の特徴について記述したものである。

次の文章を読み、文章が正しく完成するよう、かっこ（ ）内にあてはまる最も適切な番号(①～⑩)を下記の語群から選択し、A～Eの解答欄にそれぞれあてはまる語句の番号を記入しなさい。

- 1) 合成洗剤は、化学的に合成した(A) を主剤とし、補助剤として各種の薬剤を加えて製造される。
- 2) 一般洗剤は用途の広い洗剤で、(B) を変えることにより、重度から軽度な汚れまで対応できる洗剤である。
- 3) 中性洗剤はpH値が(C) で建材を傷をつけたり、変色させることが少ない。
- 4) (D) はpH値が11以上で非常に洗浄力が優れ、油脂を含んだ頑固な汚れの除去に適している。
- 5) (E) と塩素系漂白剤やカビ取り剤を混合すると、有毒な塩素ガスが発生し、非常に危険である。

<語群>

- | | | | | | |
|-------|----------|-------|-------|------|------|
| ①溶剤 | ②界面活性剤 | ③希釈倍率 | ④温度 | ⑤0～3 | ⑥6～8 |
| ⑦酸性洗剤 | ⑧アルカリ性洗剤 | ⑨8～11 | ⑩中性洗剤 | | |